

2026年5月15日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代表者名 代表取締役 須藤 正樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 執行役員経営管理部門担当 志水 幹憲
(TEL. 052-446-6100)

胃酸分泌抑制剤tegoprazanに関する進捗について (韓国における外来処方売上首位獲得および販売拡大の進展)

このたび、当社のライセンス先であるHK inno.N Corporation（本社：韓国・オソン、以下「HKイノエン社」）より、当社がHKイノエン社に導出した胃酸分泌抑制剤tegoprazan（韓国製品名：K-CAB[®]、以下「tegoprazan」）につきまして、韓国における販売状況が発表されましたので、お知らせいたします。

HKイノエン社の発表によれば、tegoprazan製品K-CAB[®]は、韓国において、発売以来初めて月間外来処方売上で第1位を獲得いたしました。医薬品市場調査会社のデータによれば、K-CAB[®]は2026年4月の外来処方売上が208億ウォン（約22.9億円/1韓国ウォン=0.11円）に達し、調査対象となる10,476品目の医薬品の中でグローバル医薬品を上回り首位となったとされております。また、外来処方売上の上位10品目の中で、韓国企業の製品として唯一ランクインしたものであると発表されております。

K-CAB[®]は2019年3月の発売以降、外来処方売上を着実に拡大し、昨年においては年間外来処方売上が2,179億ウォン（約240億円）に達するなど、韓国における消化性潰瘍治療領域において主力製品としての地位を確立しております。

このような成長の背景として、蓄積された臨床データによって実証された有効性・安全性、多様な適応症の確保、そして医療従事者からの信頼の構築があるとされております。K-CAB[®]は、韓国国内で発売されたP-CABの中で最多となる159件の臨床試験実績を有し、びらん性胃食道逆流症（EE）、非びらん性胃食道逆流症（NERD）、胃潰瘍、ヘリコバクター・ピロリ除菌療法、維持療法の5つの適応症を取得しております。さらに、昨年には、NSAIDs（非ステロイド性抗炎症薬）起因性潰瘍予防を対象とした第3相臨床試験も完了しており、さらなる適応症の追加も図られております。

Tegoprazanは、当社が創出したカリウムイオン競合型アシッドブロッカー（Potassium Competitive Acid Blocker：P-CAB）と呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌抑制剤です。P-CABは、胃食道逆流症治療の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかに、かつ、持続的に胃酸分泌を抑制するという特長を持つ新世代の治療薬です。Tegoprazanは、HKイノエン社により販売名「K-CAB[®]」として2019年に韓国で販売され、2025年までに韓国国内売上（院外処方実績）累積で9,233億ウォン（約1,015.6億円）に達する大型製品となっており、韓国における胃酸分泌抑制剤市場でのシェア第1位を維持しております。Tegoprazanは、日本を含む世界57カ国で開発・製造・販売等の事業活動が行われており、tegoprazan製品が販売されている国は20カ国に達しております。

当社は、HKイノエン社とのライセンス契約に基づき、HKイノエン社が提携先から受領する収益の一部を受け取る権利を保有しております。本件は、韓国市場における販売実績の拡大を示す重要な成果であり、

当社グループの中長期的な企業価値向上に資するものと考えております。

当社は今後も引き続き、HKイノエン社との連携をより強固にし、開発支援並びにサブライセンス契約支援を継続して実施し、胃酸関連疾患治療の選択肢を広げることで、患者さまのQOLの向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

以上

HKイノエン社の公式発表につきましては、HKイノエン社のホームページよりご覧ください。

HK イノエン社ウェブサイト（韓国語）：https://www.inno-n.com/pr/news/view/1/1103?sch_text=